

S&Pによるブラジルの格上げについて

大和証券投資信託委託株式会社

<格付けについて>

格付会社のスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は、11月17日(現地、以下同様)、ブラジルの自国通貨建て長期ソブリン格付けを「BBB+」から「A-」へ、外貨建て長期ソブリン格付けを「BBB-」から「BBB」へ引き上げました。なお、見通しは「安定的」としています。

S&Pは、今回の格上げの理由について、ルセフ政権が財政目標の達成への意思を示しており、金融政策を通じて国内経済に影響を及ぼす傾向が強まっていることや、慎重な財政および金融政策が潜在的な外的ショックの影響を和らげ、長期的な成長見通しを高めるだろうと説明しています。

ルセフ政権は歳出削減の実施等により、2011年の基礎的財政収支の黒字目標を上方修正するなど財政規律の健全化に努めています。また、これにより金融政策の柔軟性を発揮できる環境を整えており、足元での厳しい情勢において、景気刺激策として利下げをインフレ圧力に配慮しながら実施し、経済成長を下支えさせています。

S&Pは、今後のポイントとして、さらなる投資や経済成長を促すような経済改革の実行がブラジルの信用力の向上につながるとしています。一方で、インフレ圧力を抑えられないことや、拡張的な財政に戻ってしまうことがあれば、信用力の低下につながることも指摘しています。

なお、フィッチ・レーティングス(フィッチ)は、2011年4月に、ブラジルの自国通貨建て・外貨建ての発行体デフォルト格付けを、「BBB-」から「BBB」に引き上げ、見通しは「安定的」としています。また、ムーディーズ・インバスターズ・サービス(ムーディーズ)も同年6月に、自国通貨建て・外貨建て長期債務格付けを「Baa3」から「Baa2」に引き上げ、見通しは「ポジティブ」としています。S&Pは自国通貨建てと外貨建て格付けに2段階差があることについて、国内債券発行市場の大きさを主な理由としています。

<今後の見通し>

ルセフ政権の財政健全化への意思は強く、純債務対GDP(国内総生産)比率も低下傾向にあります。ブラジル経済は生産面で弱含みの推移をしていますが、堅調な雇用情勢を背景とした個人消費は依然底堅い状況にあります。欧州債務問題や米国景気の鈍化懸念など、外部環境がブラジル経済へネガティブな影響を与えることも想定されますが、財政健全化を推し進めつつ、インフレ圧力に配慮しながら金融緩和を実施することで経済成長が下支えされ、さらなる信用力の向上へつながることが期待されます。

各格付会社のブラジル長期債務格付け(2011年11月17日現在)

| | 自国通貨建て | 外貨建て | 見通し |
|--------|--------|------|-------|
| S&P | A- | BBB | 安定的 |
| ムーディーズ | Baa2 | Baa2 | ポジティブ |
| フィッチ | BBB | BBB | 安定的 |

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

以上

■当資料は、大和証券投資信託委託株式会社により作成されたものであり、投資判断の参考となる情報提供を目的としており勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。したがって投資元本が保証されているものではありません。■特定ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。販売会社についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会